

R7年度MIW事業進捗報告

資料 3 - 1

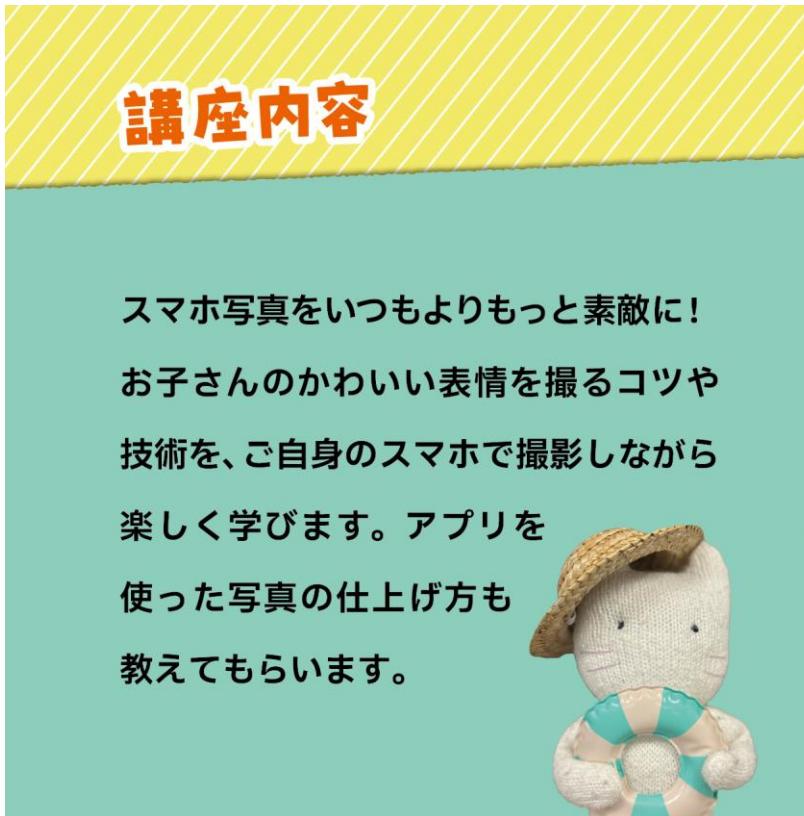


千代田区男女共同参画センター **MIW**
千代田区男女共同参画センター MIW は
性別による不平等がなく
誰もが自分で生き方を選ぶことができ、
その選択が認められて、参画ができる社会の
実現をめざす活動拠点施設です。

1. 実施した講座



1-1. 男性の家事・育児参画を目標とした講座



申込者
7組／定員5組

参加者
5組／定員5組

初回利用率
100.0%

満足度
100.0%

定員は限られたが、キャンセル待ちも出るほどの人気講座に。在住の子育て世代の男性への関心を呼び起こした。MIW所蔵の絵本の紹介なども実施。今後の利用にも期待したい

※満足度：アンケートにて「とてもよかったです」「まあまあよかったです」と回答した人の割合を足して算出

1-2.女性のキャリア形成に関する講座

オンライン
講座
参加無料

令和7年度 千代田区男女共同参画センター MIW講座

『なぜ理系に女性が少ないのか』
の著者と考える、
「好き」から始まる進路選択

日 時 ▶ 8月4日(月)
19:00～20:30

講 師 ▶ 横山広美さん
(東京大学国際高等研究所カブリ数物
連携宇宙研究機構、学際情報学府教授)

実施方法 ▶ オンライン講座 (Zoomウェビナー)

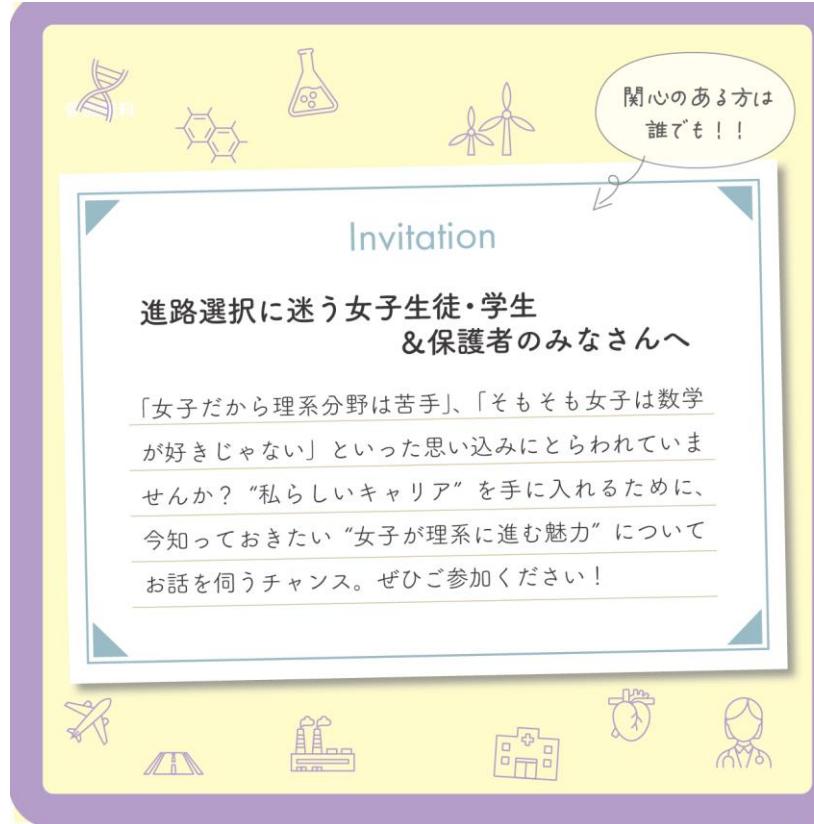


関心のある方は
誰でも!!

Invitation

進路選択に迷う女子生徒・学生
&保護者のみなさんへ

「女子だから理系分野は苦手」、「そもそも女子は数学
が好きじゃない」といった思い込みにとらわれていま
せんか? “私らしいキャリア”を手に入れるために、
今知っておきたい“女子が理系に進む魅力”について
お話を伺うチャンス。ぜひご参加ください!



参加者
33人

見逃し配信視聴回数
28回

初回利用率
53.8%

満足度
100.0%

学生や保護者をメインターゲットに実施したが、それ以外にも学校関係者や理系女性団体の方などにも広報周知し参加につながった。様々なデータを用いての講演で男女共同参画意識の高まりにつながり、満足度も100%という結果になった

※満足度：アンケートにて「とてもよかったです」「まあまあよかったです」と回答した人の割合を足して算出

1－3.千代田保健所との共催企画

令和7年度 千代田区男女共同参画センター MIW・千代田保健所 共催企画

オーバードーズはなぜ広がるのか? ～若者のクスリ依存の背景と支援～

参加無料

日時
**9月12日金
18:30～20:00**

講師

まつ もと とし ひこ
松本俊彦さん

(国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部部長)



松本俊彦さん

会場

会議室A・B（千代田区役所4階）
またはオンライン（Zoomウェビナー）



講座内容

自殺予防週間（9月10日～16日）に合わせて、千代田保健所との共催講座を実施しました。簡単に手に入る市販薬などの過剰摂取（オーバードーズ）が、若者のあいだで身近になっています。その現状や背景にある若者の生きにくさや葛藤と、まわりの人が出来ることについて、依存症治療を専門とする医師と一緒に考えました。

初回利用率も3割程度あり、両機関の存在を周知できたことは大きな意義。平日夜のためかオンライン参加割合が多く、支援者とみられる参加者も多かった様子。今後のMIW相談利用にも期待

参加者
60人

見逃し配信視聴回数
92回

初回利用率
32.7%

満足度
96.4%

※満足度：アンケートにて「とてもよかったです」「まあまあよかったです」と回答した人の割合を足して算出

1-4. 日比谷図書館との共催企画

1回目は講座、2回目はワークショップの連続企画！

ジェンダーについて考えよう vol.3



日比谷カレッジ
HIBIYA COLLEGE

MIW

講演会

広告観察を通して考える ジェンダー表現とメディア

～「男らしさ」はどこからきたの?
2025年10月17日(金)19:00-20:30 (18:30開場)



会 場 日比谷図書文化館 4階 スタジオプラス(小ホール)
定 員 60名(事前申込順、定員に達し次第締切)
参加費 500円(当日現金払い)

お申し込み方法

外部予約サイト「Peatix」よりお申し込みください

お申し込み
QRコード



ワーク
ショップ

ジェンダーの「らしさ」はどこからきたの? 広告観察実践編



2025年10月31日(金)19:00-20:30 (18:30開場)

会 場 日比谷図書文化館 4階 スタジオプラス(小ホール)
定 員 20名(事前申込順、定員に達し次第締切)
参加費 500円(当日現金払い)

お申し込み方法

外部予約サイト「Peatix」よりお申し込みください

お申し込み
QRコード



身の回りにある広告を観察し、その表現の要素を分析して、特に「男らしさ」というジェンダーの「らしさ」が何に由来するのかを参加者のみなさんと一緒に考えていきます。(※事前にGoogleフォームを使用し、広告の写真をご提出いただきます。詳細は講演会にて資料をお渡しします。)

* 10月17日(金)に開催される講演会にご参加いただいた方が対象のワークショップです。上記講演会も合わせてお申し込みをお願いします。

1－4.日比谷図書館との共催企画

「男らしさ」の広告観察

9/23(火)

～10/31(金)

パネル展



日比谷図書文化館2階
エレベーターホール

企画協力:小林美香

主催:日比谷図書文化館・千代田区男女共同参画センター MIW

関連展示も
実施
しました！

講演会

ワークショップ

参加者
44人

参加者
11人

初の日比谷カレッジでの共同開催。講演会とワークショップを実施。特に講演会は、年齢も10代～70代と幅広い層の参加があった。図書展示でも協力できることも魅力。パネル展でのコメントボードも、付箋を貼る場所がなくなるほど、関心をもってもらうことができた。日比谷図書館、MIWそれぞれの利用者が満足できる内容だったと思う。

1－5.児童虐待防止を目標とした講座

参加
無料

令和7年度 千代田区男女共同参画センター
MIWライブラリ・ライブ



『〈叱る依存〉がとまらない』の著者に聞く、
「叱りたい欲求」との向き合い方

日 時
10月23日木
19:00～20:30

講 師
むらなかなおと
村中直人さん
(臨床心理士、公認心理師)

実施方法
オンライン講座 (Zoomウェビナー)



講師 村中直人さん

講座内容

家庭、職場、学校…あらゆる場面において、なぜ人は叱らずにはいられないのか。「叱る」というありふれた行為の本質を科学の知見や社会で起きているできごとを基に見つめ直しながら、現代社会の病〈叱る依存〉を回避するためのヒントを学びます。

申込者／参加者
37人

見逃し配信視聴回数
59回

初回利用率
54.5%

男性参加者が33.3%と多かった。アンケートからは子育て層はもちろん教育関係者などにも広く聞いてもらった様子が窺える。構成内容が充実しており、満足度も高かった。

満足度
97.0%

※満足度：アンケートにて「とてもよかったです」「まあまあよかったです」と回答した人の割合を足して算出

1－5.区内大学大学院への出前講座

参加者
13人



女性への暴力をなくすことを目指すMIWパープルリボンプロジェクトに合わせ、区内大学の大学院生向けの講義の1コマにて、NPO法人ぱっぷすの岡恵さんを講師に招いた出前講座を実施しました。AV出演において被害にあった多数の被害者を支援してきた岡さんからは、性の商品化がもたらす性搾取の現状について、リアリティあるお話がありました。院生のみなさんは真摯に耳を傾けており、最後のディスカッションでは、性被害のグローバル化や、加害性を感じていない視聴者の問題などがテーマに上がり、白熱した議論になりました。

2. イベントの実施



2-1. 第13回MIW祭りの実施



2日間で開催。オープニングイベントから始まり、登録団体・地域の団体がブースやステージ、パネル展示などを実施。男女共同参画社会の推進・MIWについての周知の場、まだ団体同士の交流の場として実施。今年は、初めての試みとしてMIW紹介コーナーを設置したり、相談部門で企画したワークショップを実施

2-1. 第13回MIW祭りの実施



オープニング「ヘルマンハープちよだ」による演奏



会場の様子

2-1. 第13回MIW祭りの実施



1階区民ホールでは、参加団体が様々にブースを出展しました

2-1. 第13回MIW祭りの実施



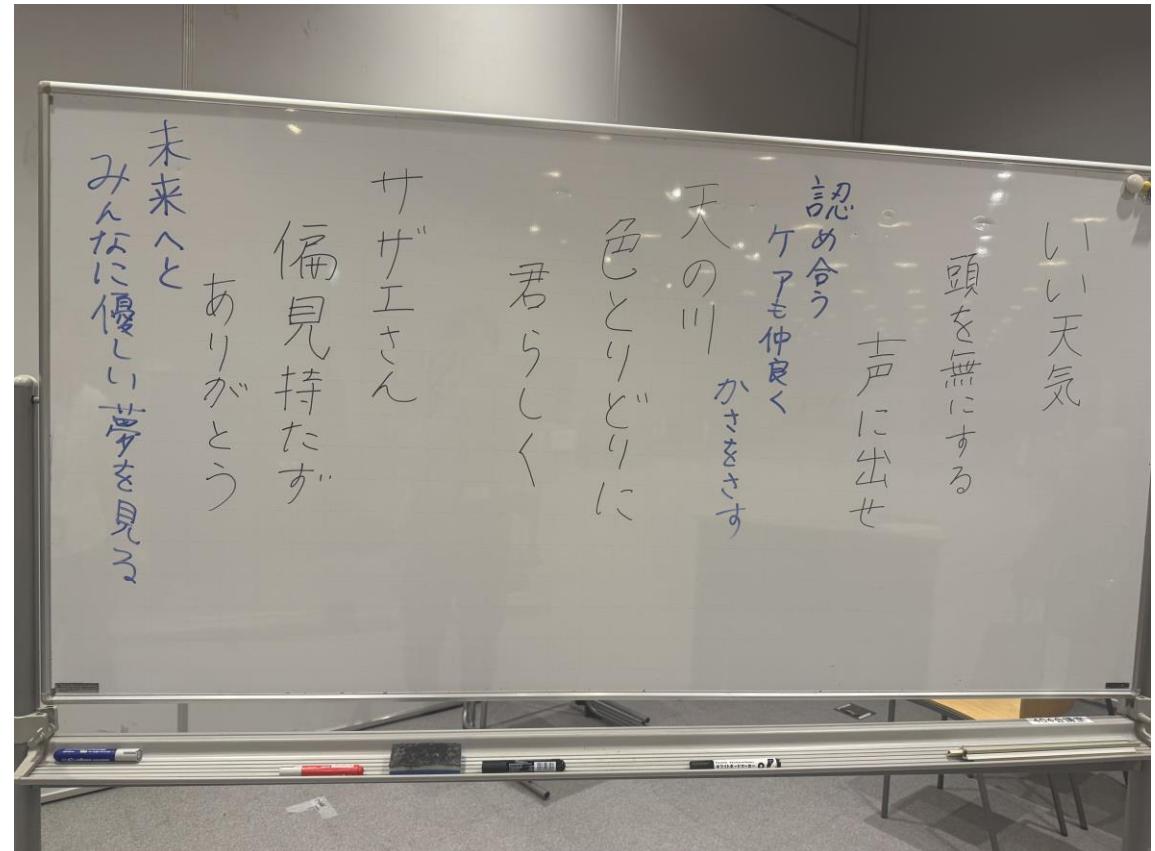
1階で展示を見てクイズに答えると、10階MIWで景品がもらえます

2-1. 第13回MIW祭りの実施



10階MIWでもイベントや展示を行いました

MIW祭りメインイベント



参加者
31人

初回利用率
14.3%

満足度
92.9%

なかなか申込者が伸び悩み集客に苦戦したが、参加した方の感想からは「とても楽しかった」という意見が多く寄せられ、満足度は高かった。また男女共同参画意識の高まりについても「とても高まった」が85.7%と高評価。“楽しみながら、学ぶ”というMIW祭りにふさわしい講演会になった。

※満足度：アンケートにて「とてもよかったです」「まあまあよかったです」と回答した人の割合を足して算出

前年度比100人増！

2-1. 第13回MIW祭りの実施

参加者

749人

参加団体数

30団体

男性参加率

31.4%

満足度

93.4%

昨年度に比べ、金曜日・土曜日ともに50人程度増加し、合計で100人程度の増加を記録。天候に恵まれたことやクイズラリーの景品が魅力的だったことのほか、レイアウトや体験型ブースを作るなど実施に向け工夫したことでの効果もあったのではないか。MIWの登録団体の活動の発表や交流の場を提供するという目的、MIWを周知するという目的を、両方達成しながら楽しく充実した2日間になったと考えている。



※満足度：アンケートにて「とてもよかったです」「まあまあよかったです」と回答した人の割合を足して算出

2-2. MIWパープルリボンプロジェクト2025の実施



千代田区男女共同参画センター**MIW**

MIWパープルリボンプロジェクト 2025
～私たちが暴力のない世界をつくる一員～

「女性に対する暴力をなくす運動」期間(11/12~25)に合わせ、MIWでは「パープルリボンプロジェクト」運動を実施します。また、子ども・高齢者・障害者などへの虐待や暴力をなくすためのW(オレンジ・パープル)リボンキャンペーンも合わせて開催します。

詳しくは MIW ホームページをご覧ください！



2-2. MIWパープルリボンプロジェクト2025の実施



館内で展示やワークショップを行いました

令和7年度千代田区男女共同参画センター MIWイベント

ポンポンみゅうじろうで パープルリボンリース をつくろう

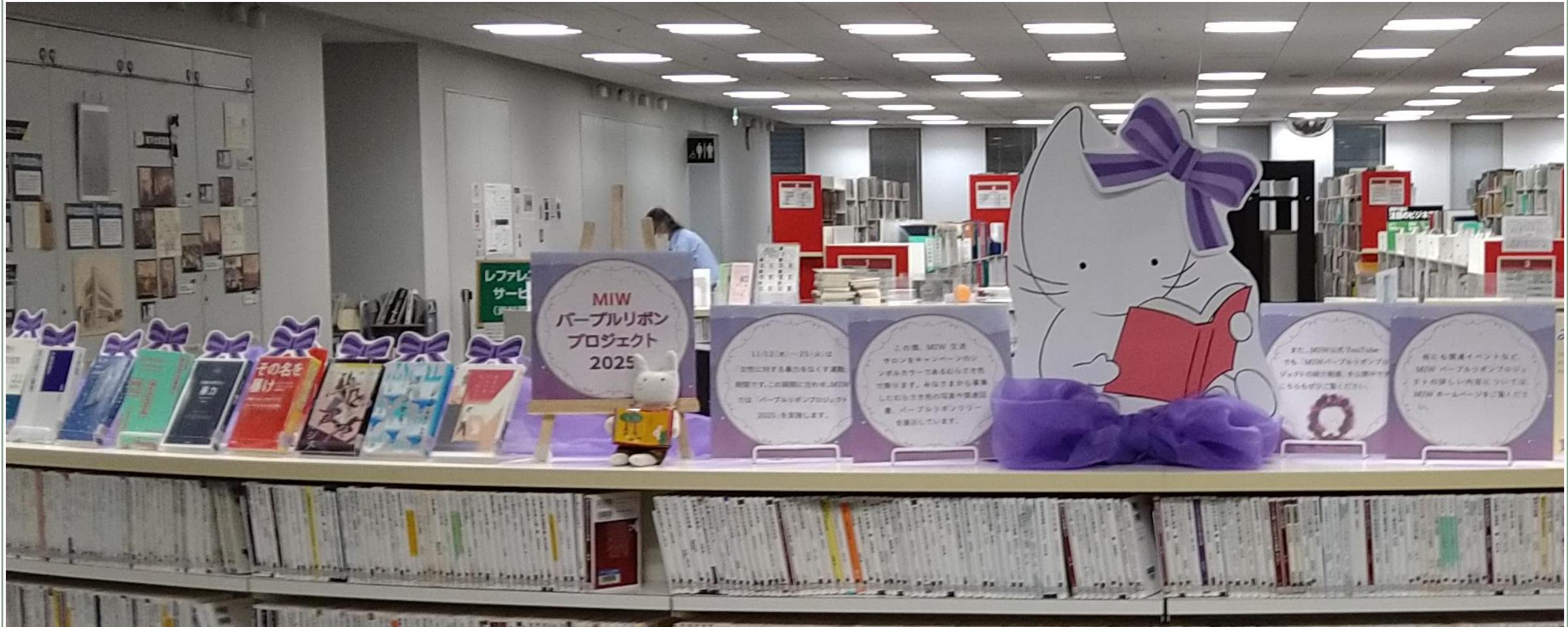
参加無料

11／12(水)
18:30～20:00

毛糸のポンポンで作る、MIWマスコットキャラクター「みゅうじろう」のリースと一緒に作ってみませんか。
お申込み（申込順、区内在住・在勤・在学者を優先）
のうえご参加ください。定員5名程度です。



2-2. MIWパープルリボンプロジェクト2025の実施



千代田図書館（写真）、日比谷図書文化館でも関連展示を実施しました

3. 広報活動



3-1. 情報誌の発行



3-2. 公式YouTube・SNSの運用



登録者数
496人

講座参加者のアンケートに、
登録希望の方向けのメール
アドレス記入欄を追加。結果、
登録者70人増！

フォロワー数
501人

フォロワー数
213人



登録者数
26人

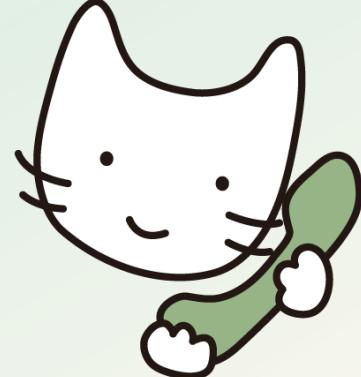
現在、過去の2講座も
一般に公開配信中！

4. MIW相談室の相談実施状況



4-1.MIWには3つの相談があります（前回再掲）

一般相談



法律相談



LGBTQ相談



「MIW相談室では、あなたが抱えている様々な悩みや困りごとと一緒に整理し、問題解決の糸口を見つけるお手伝いをしています。性別、年齢を問わず、どなたでもご利用いただけます。」（MIW公式HPより）

4-2.相談の概要（前回より再掲）

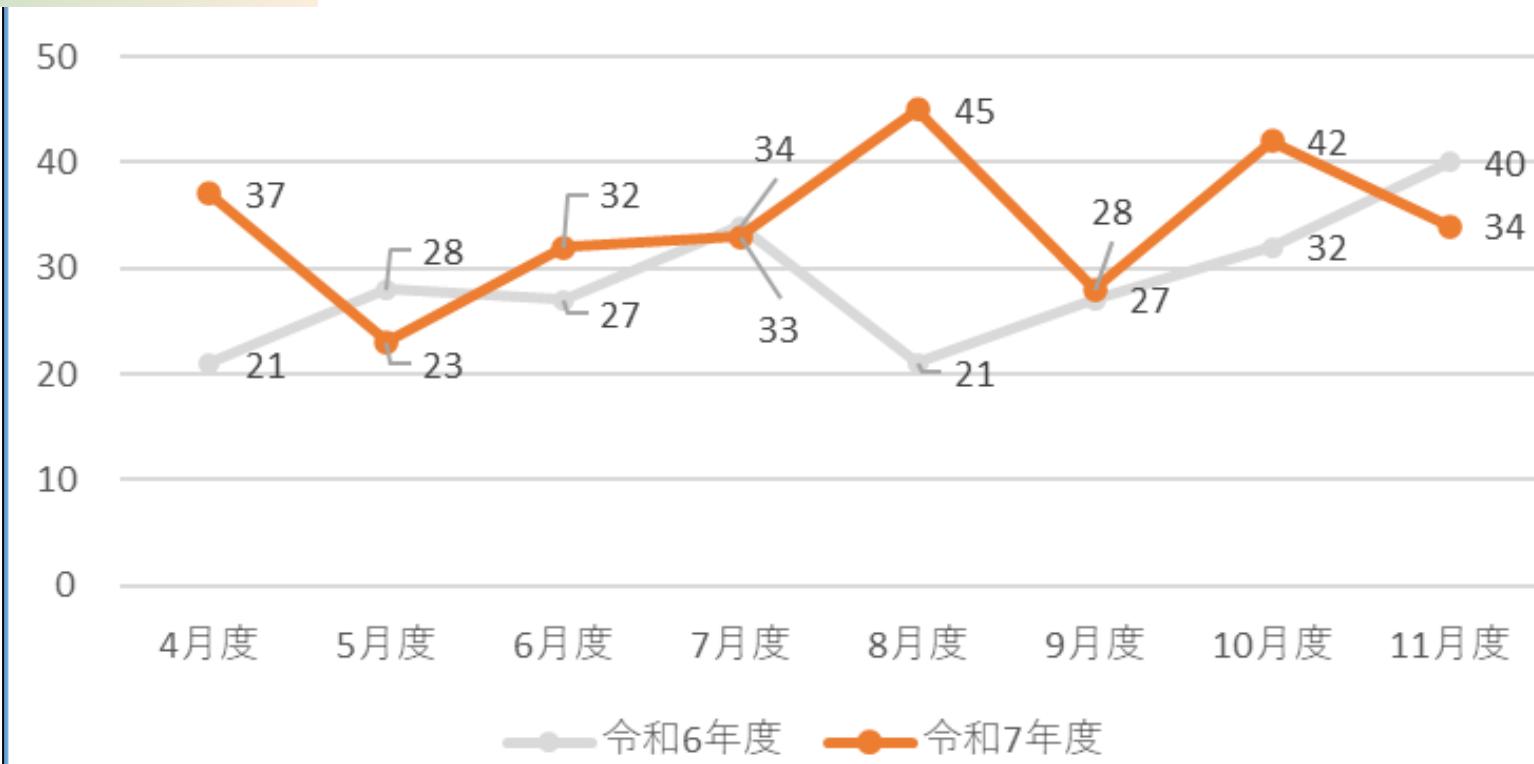
| 相談の種類 | 一般相談 | 女性のための法律相談 | LGBTQ相談 |
|-------------------------------|---------------------------------------|-------------------------|--|
| 対象 | 区在住・在勤・在学の方 | 区在住・在勤・在学の 女性 | 区在住・在学・在勤の 当事者・家族・企業関係者等 |
| 内容 | 夫婦やパートナー、家族、人間関係、働き方、ハラスメント、性暴力被害など | 離婚、暴力被害など法的な知識が必要な困りごと | 性自認や性的指向に関連した困りごと |
| 方法 | 初回は電話、2回目以降は面接 | 電話または面接 | 初回は電話、2回目以降は電話または面接 |
| 予約の有無 | ◎ | ◎ | ○(空きあれば当日相談可) |
| 期間 | 原則6か月程度 | 原則継続利用不可 | 特に定めていない |
| 実施日 | 月曜～金曜、第1・3土曜日 | 毎月第2火曜日 | 毎月第2・4火曜日 |
| 所要時間 | 50分／回 | 45分／回 | 50分／回 |
| スタッフ | 相談コーディネーター4名 相談者ごとに同じ相談員が担当 | 4人の女性弁護士のローテーション制 | 「NPO法人共生社会をつくる性的マイノリティネットワーク」から3~4名の相談員が派遣 |
| ジェンダー平等・性の多様性尊重の視点で相談に対応しています | | | |

4-3.令和7年4月～11月の相談状況



延べ相談件数 **274** 件 (前年度比 **1.2倍** : 230件)

一般相談件数の推移 (4月～11月)



特に **10～20代** の相談が
21 件。少しだけ増加
(全体の7.7%)



延べ相談件数
11 件
(前年度14件)



延べ相談件数
32 件
(前年度31件)

一般相談



4-4.他機関へのアウトリーチ・連携

潜在的な相談ニーズの掘り起こしを期待して、庁内や公的な施設にとどまらず、区内の民間機関も相談員が積極的に訪問している。実際の相談につながるケースもある。

| 直近の連携先・アウトリーチ先 | 目的 |
|--------------------------------|-------------------------|
| 区内大学学生相談室 | 困難を抱える区内在学生を協働して支援するため |
| 区内精神科・心療内科クリニック | 精神面に不安のある相談者への病院情報提供のため |
| 被害者支援都民センター | 犯罪被害者からの相談に関する連携 |
| 性暴力救援センター・SARC東京 ※予定 | 性暴力被害者からの相談に関する連携 |

学生相談室では対応困難なケースについて学生相談員にコンサルテーションを実施したり、MIWでも紹介を受けた学生からの相談に対応。結果、若年層の新規相談件数増にもつながっている